

## アジアゾウのパールが妊娠

妊娠期間は約22カ月で、パールの出産は来年3月～再来年1月と予想しています。研究や繁殖で命をつなぐのが円山動物園の役割。無事出産すれば、当園では初のアジアゾウの出産となります。



飼育を担当する  
パール  
吉田職員



- 開園時間** 冬季(11月～2月)9時30分～16時、夏季(3月～10月)9時30分～16時30分(第2・第4水曜(祝日の場合は翌日)、年末ほか)
- 休園日** 中央区宮ヶ丘3
- 所在地** 800円。高校生は400円、中学生以下、市内在住の70歳以上、身体障害者手帳などを持つ方は無料(証明書が必要)
- 入園料** 地下鉄東西線円山公園駅から徒歩約15分
- 交通機関** バス円山バスターミナルからジェイ・アール北海道バス[くらまる号]乗車、「円山動物園正門」下車ほか
- 駐車場** 683台。駐車料は普通車700円



広告

## アムールトラのトート

アムールトラって/  
どんな動物?

ロシア極東の沿海地方など極めて寒い地域に生息。ネコ科の中で最大で、体長3m・体重350kgを超える個体も。寒さから身を守るため、冬毛は夏毛の3倍程度の長さになります。



飼育を担当する  
トート  
工藤職員

トートはまだ1歳10カ月。好奇心が強く、人にも興味津々です。雪があまり降らない浜松市から来たので、雪の中での生活は初めて。反応が楽しみです。



## シセンレッサーパンダの小百合

シンリンオオカミももうすぐ仲間入り!



12月中旬に2頭が来園。お楽しみに!

シセンレッサーパンダって/  
どんな動物?

主に中国南部の標高1,500m～4,800mの竹林などに生息。前足で物をつかむことができ、枝を手繰り寄せてササの葉を食べます。

寒い地域に生息しているので、これからの季節は活動的になります。雪で遊んでいるかわいらしい姿をぜひ見に来てください。



## ホッキョクグマのホクト

ホッキョクグマって/  
どんな動物?

北極の海に浮かぶ海水を、狩りや繁殖のための生活の場としています。足の裏にびっしりと生えた毛は、氷の上で滑りにくくする効果があります。また、体から熱を逃さず凍傷を防ぐために、他のクマ科に比べて耳が小さいのも特徴です。

飼育を担当する  
ホクト  
中田職員

ホッキョクグマはクマ科の中で最大の動物。ホクトの体重は約380kgで、当園で飼育する4頭の中で一番大きいです。他のクマたちと見比べて、大きさの違いに注目してみてください。



飼育を担当する  
シンリンオオカミ  
大野職員



## ホッキョクグマをめぐる環境問題

夏の4カ月ほどは、主食とするアザラシの狩り場となる海水が減少するため、ほとんど餌を食べずに暮らしているホッキョクグマ。しかし近年、気候変動による海水温の上昇によって海水が解け出す時期が早まり、再び固まって広がる時期は遅くなっていて、餌を取れない期間が長期化しています。そのため、十分な栄養が取れずに餓死する個体が増えるなど、大きな影響を受けています。



# 円山動物園の新たな仲間たち

円山動物園に新たに3頭の動物が仲間入り。そして、新たな命も誕生しようとしています。それぞれの生態や生息地の環境のほか、飼育員による注目ポイントなどを紹介します。  
詳細 円山動物園 ☎(053)1426

広告